

6

中庭を中心にした 回遊型校舎

キャンパスプラザ(中庭)を校舎で囲んだ明快な配置計画
上階のセットバックによる積極的な採光・通風

東京都市大学附属中学校・高等学校

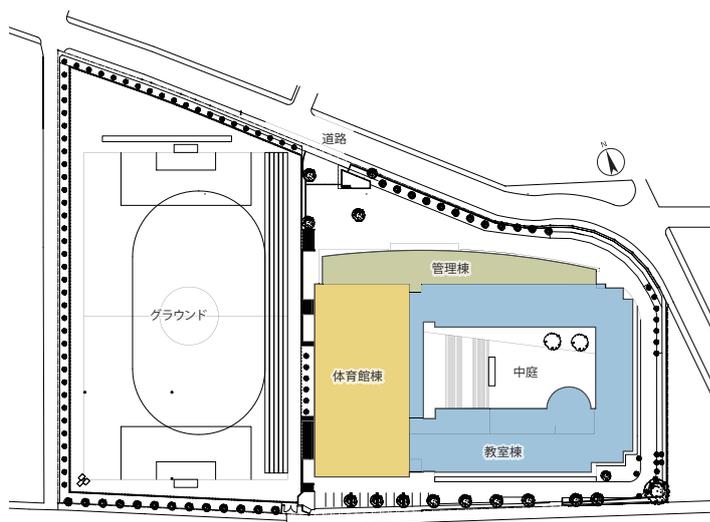
学科等/中高一貫・普通科・男子校 クラス数・生徒数/36クラス・1,469人 建築主/学校法人五島育英会
所在地/東京都世田谷区成城1-13-1 工事種別/新築 敷地面積/24,387㎡ 延床面積/16,619㎡ 竣工/2007年3月

■計画・整備のねらい

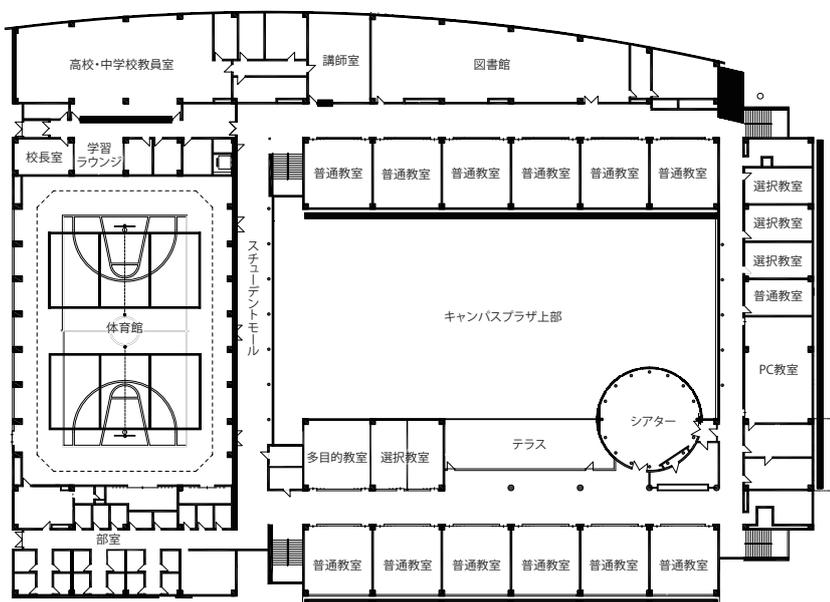
- 回遊性のある分かりやすい動線による全学の一体感形成
- ゆとりある廊下による学習・生活空間の機能向上
- 理科系実習の重視・ICTの積極的導入



キャンパスプラザ(中庭)より校舎を望む。



配置図



2階平面図

■計画・整備のポイント

○上階をセットバックさせ、採光・通風及び周辺環境への圧迫感緩和に配慮



南北断面

■施設整備の工夫点

○教室と連続した幅広い廊下は学習・生活の場として機能



普通教室、特別教室に次ぐ、「第3の教室」と位置付けたスチューデントモール(廊下)は、幅約4~6mとゆとりを持たせた。中庭に面する連続窓から、十分な採光を確保している。グループ学習、自習、コミュニケーションの場として活用されている。



サイエンスギャラリーと名付けられた1階南側の廊下からは、各実験室の様子をうかがうことができる。また、廊下から見える位置に視覚的に生徒の関心を引く模型やはく製などの資料を置くスペースが設けられている。

○学習効果を高める情報技術の整った理科系実習室・講義室



東京都市大学の附属校として、特に理科の実験に重きを置いている。物理・化学・生物の各実験室を2部屋ずつ、また理科講義室が1部屋ある。それぞれにプロジェクタやスクリーンが備え付けられており、授業内容に応じて使い分けている。



キャンパスプラザに面した逆円錐形の建物内にある「シアター」。AV設備を備え、ビデオを用いた授業やプレゼンテーション授業にも活用されている。

■教育効果のポイント

○校舎に囲まれたキャンパスプラザは屋上と共に、休み時間にも生徒の憩いの場となっている。

○ゆとりある校舎の象徴であるスチューデントモールは、学習・休憩等活動の幅が広がり生徒の積極性も育める。